

耕平さんかわら版

発行編集部

大塚耕平事務所

☎052-757-1955

Kouhei@oh-kouhei.org

皆さん、こんにちわ。もうすぐ四月ですが、まだまだ花冷えの日もあります。くれぐれもご自愛ください。

★ホリエモン騒動

ホリエモンこと堀江社長のライブドアと、日枝カイチョーひきいるフジテレビによるニッポン放送の買収合戦が賑やかですね。でも、「難しくてもよわからんわ」とお感じの方も多いことと思います。どういうことでしょうか。

結論を先に申し上げれば、「どっちもどっち」です。ホリエモンの問題はふたつ。ひとつは、ニッポン放送の株を時間外取引という手法で手に入れたこと、もうひとつは、ライブドアという会社が、株式分割という手品のような手法で資金力をつけてきたことです。もつとも、両方とも今の法律の下では、違法ではありません。但し、企業倫理的な是非は別問題です。

一方、日枝カイチョーの問

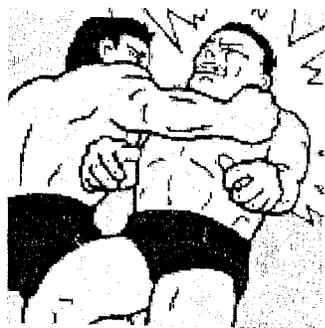
題点はたくさんありますが、とりあえずふたつご紹介します。細かいことは申し上げませんが、ひとつは、ニッポン放送株の公開買付(TOB)の最中に目標を変えたことです。公開買付というのは、「いくらで、どれぐらい、いつまで、買いますよ」ということを約束することですが、その期限がくる前に、「どのぐらい」という目標を一方的に変えました。要は、約束を破ったということですよ。

もうひとつは、ニッポン放送が日枝カイチョーだけに新株予約権というプレゼントを約束したことです。専門家の話によれば、今の法律の下では、両方とも違法だという見方が多いようです。

このかわら版を読んで頂いている頃には、新株予約権発行の是非について、東京地裁のとりあえずの判断が示されていることと思いますが、皆さんはどのようにお考えでしょうか。

★奇っ怪! 金融庁、法務省

「どっちもどっち」のこの騒動。しかし、金融庁、法務省は日枝カイチョー寄りの姿勢を示しています。しかも、驚くべきスピードで迅速に対応しています。その一方で、オレオレ詐欺、インターネットによる詐欺請求、偽造カード事件など、ずいぶん前から指摘されている問題にも極めてユックリ対応してきました。この差は何でしょうか。奇っ怪ですね。どういう基準で対応を変えているのか、国会でよく聞いてみたいと思います。



覚王山ソウゾウコー

(タイトル文字は山内美鳳さんの作品)

—— 覚王山近辺の名店を続々紹介します! ——

<今回は、「月見坂薬局」さんです>

覚王山東の交差点南西に位置する**月見坂薬局**さんは、昭和元年の創業という老舗です。この月見坂薬局のご主人、石原さんに、今月は、**花粉症対策について専門家としてのアドバイス**をいただきました。

まず大事なのが、花粉に触れないこと。**眼鏡、マスクだけでなく、帽子も有効**。家に入る前には服をはいたり、掃除機で軽く吸うのもよいとのこと。体調を整えるのも大切。**ヨーグルト、トマト**などは免疫のバランスを良くする食べ物だそうです。

それでも症状が出るときは出ますよね。そのときは**迷わず月見坂薬局さんに相談**してください。現在、様々な薬が開発されていますが、それぞれに目的や使い勝手が違うそうなので、**ご自分の症状や薬に対する希望をはっきり伝える**のがよいそうです。月見坂薬局さんならきっと、皆様に最も適した薬を選び出してくれることでしょう。

苦しみに耐えるよりもまず相談。皆様も早めに月見坂薬局さんへ!

月見坂薬局：751-0491



ライブドアVSフジテレビ

「第1ラウンドはホリエモンの勝ち」